

高校入試の基礎知識

入学者選抜では、受検生の皆さんが同じ学力検査を一斉に受検します。各教科50点、合計250点が満点です。

令和6年度選抜等の日程(予定)

2月

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11 建国記念の日	12 振替休日	13	14	15	16	17
18	19	20 願書受付	21	22	23 天皇誕生日	24
25	26	27 志願変更受付	28	29		

3月

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
					1	2
3	4	5 学力検査	6 面接・実技	7	8	9
10	11 追検査	12	13	14 合格発表	15	16
17	18 願書受付	19	20 春分の日	21 面接など	22	23
24	25 合格発表	26	27	28	29	30
31	8月「公立高校をめざすあなたへⅡ」掲載					

3月5日(火)学力検査予定

8:30	受付
8:40	注意伝達
8:50	検査室への入室
	解答上の注意
9:05 ~ 9:55	国語
10:10 ~ 11:00	数学
11:15 ~ 12:05	英語
12:55 ~ 13:45	社会
14:00 ~ 14:50	理科
15:00 ~	面接カード記入等



高校入試Q&A

Q1 志願することができる学校・学科は？

A 1つの高校の1つの学科(科)についてのみ志願することができます。ただし、学科(科)が2つ以上ある高校を志願する場合は、一般選抜及び再募集において、志望順位を付けて、学科(科)を併願することができます。

Q2 通学区域は？

A 県内全域の県立高校に志願することができます。ただし、市立高校の通学区域はそれぞれの市で定めます。

Q3 学力検査、面接を欠席した場合は？

A 病気その他のやむを得ない理由により、学力検査、面接等を受けることができなかった場合は、所定の手続きにより追検査を受けることができます(学校裁量枠については、一部の学科を除き、追検査を行いません)。

Q4 特別支援学校からの出願は？

A 特別支援学校や特別支援学級からも公立高校に出願することができます。

Q5 中学校での欠席が多い場合の出願は？

A 欠席が多い場合も公立高校に出願することができます。また、一般選抜とは別に、特別選抜として長期欠席生徒選抜も実施しています。

Q6 調査書が重視されるの？

A 県共通の方法による共通枠では、学力検査、調査書、面接を選抜資料とします。それらの資料を用いて、選抜手順に従って選抜していくので、調査書だけが重視されるということはありません。

Q7 受検の際に障害への配慮はしてもらえますか？

A 受検する際、障害への配慮を希望する場合は、志願する高校へ中学校から相談してください。高校と高校教育課で協議のうえ、配慮内容を決定します(例: 座席の配置、検査問題用紙の拡大、ルビ振り、など)。

Q8 肢体不自由で介助員の支援を受けていますが、受検できますか？

A 受検できます。令和4年度から肢体不自由の生徒のための介助員配置を実施しています。志願する高校又は高校教育課に、中学校から、なるべく早い時期に相談してください。